

真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のためのフリーペーパー

真田

いきいき♪

生き生き ふるさと通信

第63号

アザレ안의デイサービス

セラバンドというゴムバンドを使って下肢の運動をします



小さいゴムボールを使って手指の運動を行います



水の入ったペットボトルを足で引き寄せます



3・4人のグループ
で和気あいあいと！

マルチタスク運動
身体も脳も鍛えます



棒体操でストレッチ

集団で楽しく！



デイサービスセンターアザレアン

デイサービスセンターアザレアンは要介護認定を受けた方の日中の生活の場として、入浴やリハビリを行ない、在宅で生活を続けていくためのお手伝いをさせていただきます。

今回はデイサービスでのリハビリの様子をご紹介します。

デイサービスセンターアザレアンは要支援1の方から要介護5の方がご利用されております。より多くのご利用者様のニーズに対応するために主に、3つの方法でリハビリを実施しています。

- ・ ご利用者様全員で行う集団体操
- ・ 5人以下の少人数で行うリハビリ運動
- ・ 1対1の個別で対応するリハビリ

その他にも日常生活動作の促しを行いながら身体活動を高めていく生活リハビリや作業活動を通して、手指や上肢の細かな動きを高めるリハビリなども行っています。

現在は新型コロナウイルスの感染が全国各地で拡散している状況ですが、感染予防対策をとりながら行っています。

ご利用者様の身体機能や日常生活動作の維持・向上が出来るように努めていきたいと考えています。



外は寒くても、施設内は広いので暖かい室内を歩くことで運動になります。



片麻痺があるご利用者様の麻痺側の下肢の関節可動域運動を行います



ご家族様に渡すクリスマスカードを作成しました。ご利用者様の手指・上肢の機能向上になります



ご利用者様が生けたお花が玄関を飾ります



えぼし会特集

その1

～「えぼし会」の歴史とは？～

平成5年4月にアザレアンさなだが開設され、それから1年後の平成6年の6月に入居者やデイサービスのご利用者様のご家族様で「家族会」が発足しました。会の名前もこの時に「アザレアンえぼし会」に決まりました。ちなみに私はこの時から在籍させて頂き現在に至っております。
えぼし会 代表世話人 柳澤

～「えぼし会」の発足からの活動内容～

創立された当初は、会員相互の親睦を図るために「施設祭」・「大忘年会」などの行事があり、デイサービスの座敷を舞台に見立てての「水戸黄門」や「白虎隊」の劇をしたり、カラオケのど自慢大会を開催しました。施設祭と8月の真田まつりで焼き鳥を焼いていましたがとても好評でした。当時はまだアゼリアが無く本部玄関先で焼き、真田まつりではグランドまで売りに行きました。



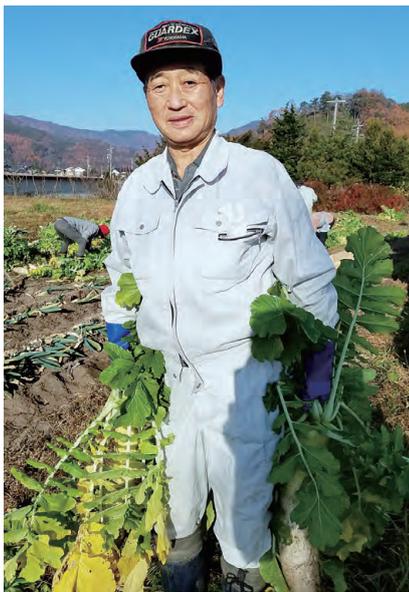
会員の青木様

職員さんの手助けになるようにと窓ふき・車いす掃除・繕い物などのお手伝いも行いました。現在も年に2回の施設の大掃除の折には参加しております。

発足当初はまだ畑作業はやっておりませんでした。設立してから5年ほど経った頃に私が代表世話人をお受けする前の代表の方の頃から、少しずつ畑作業が始まり現在に至っております。ジャガイモ、大根、長ネギなどを作っています。

お元気なご利用者様と一緒に畑でとれた野沢菜や大根を漬物にして食卓をにぎやかにしました。

アザレアンの広報誌（そのころは全戸配布でした）に、えぼし会の会報を挟み込み、えぼし会の会員を募った時期もありました。多くの町民（そのころは真田町でした）の方が力を貸してくださいました。「そちらに伺えないがせめて寄付だけでも」とお手紙を頂くこともありました。家族会からボランティア活動に代わってきた時期です。



えぼし会代表世話人プロフィール

- ★ 氏名 柳澤 邦男
- ★ 自治会 傍陽中組自治会
- ★ 趣味 写真・海釣り

広報誌 “アザレアンさなだ 第7号（令和7年1月発刊）”によると、「利用者の家族として皆さんと一緒に語り合うという意味合いで、福祉の振興と利用者の生活の向上、幸福な将来を目的として毎月1回の定例会と試食会・文化祭・長寿会等ひと時の親睦を図ってきました。」と記載されておりました。

今回は、思い出深い出来事、今後の展望などのご紹介ができればと思っております。この機会に地域福祉の活動についてお考えを頂ければ幸いです。



ご寄付ありがとうございます。

令和2年11月～令和3年2月

武捨一幸様・・・手指消毒スタンド 3台
瀧澤正一様・・・紙おむつなど介護用品多数
小林郁子様・・・みかん 1箱
佐藤直子様・・・リンゴ 1箱
成澤勇次様・・・尿取りパッド他
西村豊子様・・・温泉卵・洋菓子など
小山裕里様・・・野菜・お菓子
山寺利寛様・・・おやしき
花岡郁子様・・・リンゴ・お菓子など
明治安田生命様・・・介護用品
新田の風様・・・タオル・手ぬぐい
池上茂子様・・・絵本

たくさんの匿名希望様から

寄付金・マスク（紙・布）・野菜・栄養ドリンク・
清掃用品・お菓子・甘酒・漬物・生そば・みかん・
加湿器・コーヒーセット・切手・洗剤・果物他



新型コロナウイルスにおける、ご面会について

現在、ご家族様との面会は、県内在住のご家族様であることなど細かい条件をつけて予約制で行っております。

詳しい内容はお問い合わせください（ホームページにも載っています）

☎0268-72-2781

発行元：「真田 生き生きふるさと通信」広報委員会 事務局：高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ内
〒386-2201 上田市真田町長 7141-1 有線 2111 TEL 0268-72-2781 FAX 0268-61-4010
ホームページ <http://www.azarean.jp> E-mail keijinfukushi@azarean.jp

イベント情報や、通信を読まれてのご意見、ご感想をお寄せください。